



△道路行政に關係ある法律、命令、訓令、通牒等苟くも道路行政に當る人々の知らざるべからざることは凡て本欄に於て紹介す  
△道路行政に關し生じたる疑問は本欄に於て回答するを以て會員諸氏は隔意なく質問あらん事を望む

## 自動車運輸事業路線ノ道路ノ規格ニ 關スル件

(昭和十一年七月二十七日 甲第四一號三重縣知事宛)

土木局長回答)

七月三日保發第一八、一八三號ヲ以テ標記ノ件照會有之候處延長三十籽ノ長距離ニ亘リ總幅員僅ニ三・五米ニ過キサル道路ニ車輛幅員一・八八米ノ自動車ヲ定期ニ運行セシムルカ如キハ不可然義ニ有之從テ一月十四日內務省發土第

二號依命通牒第九項ニ依リ處理スヘキ筋合ニ無之候條御了知相成度

三重縣知事伺(昭和十一年七月三日保發第一八一八三號)

昭和十一年一月十四日附內務省發土第二號ヲ以テ御通牒相候標記ノ件ニ關シ左記事項至急何分ノ御回答相煩度此段及御伺候也

記

管内南牟婁郡五郷村大字排崎ニ營業所ヲ有スル五郷自動車運輸株式會社カ今回經營路線タル木本、小口間(三重縣南牟婁郡木本町奈良縣吉野郡下北山村字小口間)ニフオー下十二人乗旅客自動車ヲ増備スヘク申請アリタルカ本車輛ハ長五・〇九米、幅一・八八米、高一・一五米ヲ有シ通牒第一項(ロ)號ニ抵觸スルタメ目下認可ヲ爲サズ保留中ナルカ本路線ハ延長三十籽、道路幅員三・五米ヲ有シ狹隘ナルモ木本町ヨリ奈良縣上市町ニ至ル唯一重要ナル路線ニシテ他ニ交通機關ナキタメ利用者多ク普通自動車ニテハ之ガ輸送

ニ不便ヲ感シ本申請ニ及ヒタルモノニシテ前記ノ如ク本通牒ニ抵觸スルモ沿線地方ハ山村僻陬ノ地ニテ交通量少キヲ以テ通牒第九項ニ所謂特別ノ事由アルモノトシテ認可相成支障ナキヤ

### 電柱建設ノ爲ニスル道路占用ニ關ス

#### ル件

(昭和十一年七月十七日 甲第二六號東京府知事宛、土

#### 木局長通牒)

東京市長稟請標記ノ件ニ關シ三月二十三日子道發第五六號ヲ以テ副申進達相成候處新設國道上ニ於ケル電柱建設ニ付テハ大正十一年六月二十六日發第一七八號通牒 趣旨ニ基キ努メテ認許セサル方針ヲ採ラシメラレ度尙事情眞ニ不  
得己場合ニアリテハ其ノ具體的事實ニ付豫メ稟伺ノ上處理ヲ要スル義ニ付右御示達相成度

東京府知事伺(昭和十一年三月二十三日子道發第五六

#### 號)

標記ノ件ニ關シ東京市長ヨリ別紙ノ通稟請有之候處右ハ新ニ改修シタル國道ニ於ケル電燈用柱等建設ノ爲ニスル占用ハ不得已場合ノ外ハ之ヲ認許セシメサル御方針ノ處之ヲ勵行スルコトハ相當困難ナル事情モ有之タメ之ヲ認許スルニ當リテハ相互添架ノ方法ヲ講セシメ可成道路上ニ建設スル電柱ノ數ヲ減スルコトヲ圖ラントスルモノニ有之不得已施設ト被認候條可然御指示相成様致度及副申候

東京市長伺(昭和十一年二月二十七日土發一五五一

#### 號)

新設又ハ改築ニ依ル國道ニ電線路建設ノ爲ニスル占用ニ關シテハ大正十一年六月二十六日發第一七八號ヲ以テ御通牒ノ次第モ有之候處御趣旨ニ依レバ電線路ハ總テ地下線路ニ據ラシムベキ義ニ候ヘ共此ノ場合之ニ要スル經費ハ架空線路ニ比シ著シク多額ニ上リ各事業者(各廳ヲ含ム)ノ負擔ヲ激増シ實施ヲ困難ナラシメ且電氣供給ノ場合沿道關係者ハ道路ノ改築ニ依リ既ニ受益者負擔金ヲ課セラレ居リ更ニ地下線路ノ施設ニ因ル經費ノ一部ヲモ特ニ負擔セザルベ

カラザル結果ト爲リ負擔ノ過重ニ堪ヘ難キモノアリト思料  
 セラレ候仍テ當分ノ間架空線路ノ爲ニスル道路占用許可ハ  
 事情已ムヲ得ザルモノト認メラレ候然レトモ從來ノ如ク各  
 事業者毎ニ占用ノ許可ヲ爲ストキハ電柱亂立スルコト、爲  
 リ前記通牒ノ御趣旨ニ全ク相反スルノ結果ト相成候ニ付テ  
 ハ之カ對策トシテ各事業者ノ共同使用ニ供スヘキ共同電柱  
 ニ據ル架空線路ヲ建設セシムルコト、シ之カ爲ニスル道路  
 占用ニ限り許可スルコトニ致度現ニ各事業者ニ於テ改築國

道ニ電柱建設ノ爲ニスル道路占用許可方多數申請有之本件  
 取扱方ニ關シ至急何分ノ御指示相仰度此段稟請候也  
 追而本案ノ如ク御指示ヲ受ケタル場合ハ同一國道ニ電柱  
 ヲ建設セムトスル各事業者ヲシテ相互間ニ協定ヲ爲サシメ  
 其等事業者ノ共同申請ヲ爲シタル場合ニ限り之ヲ許可スル  
 コト、シ、其以後ニ申請スル事業者ニ對シテハ許可セサル  
 コトニ致度儀ニ付申添候

# 最近内務省に於ける路政關係行政處分例

m m 生

## ◎土木地方債許可概要

許可月日	許可額	目的	團體名	道府縣
七月十三日	七八、八〇〇	上水道敷設費	西條町	廣島縣
七月十五日	一六九、〇〇〇	道路橋梁改修費	鳥根縣	
七月十七日	六一、二〇〇	國道改修費	長崎縣	